



# やり切ったテドウ登山!

# 沃野



竹富町立  
船浦中学校  
学校便り  
第25号  
発行責任者  
校長  
仲田欣五

2日(土)に3年周期で行っている本校の3大行事の「テドウ登山」を実施しました。先週の天気予報では雨マークが続いていたため、また昨年の西表横断のように延期になるのかなど心配しましたが、いい天気になって欲しいというみんなの願いが通じたのか、当日は程よい曇り空



で絶好の登山日和になりました。浦内川入り口で結団式を行い、生徒20名と先生方、保護者、地域協力者関係団体の皆さん総勢55名が軍艦岩まで船で行き、そこからテドウ山を目指し出発しました。4班に分かれ、所々で各班のガイドさんから西表の動物や植物についての説明を受けながら約2時間半かけて山頂に到着しました。山頂からは竹が生い茂り、景色は見ることはできませんでしたが、山頂から少し下ったところから、上原地区一帯が見渡せ、船浦中も見ることができました。本当に絶景でした。下りる途中でピナイサーラの滝にも寄り、そこで少し休憩し4時過ぎにゴール地点に到着しました。生徒たちはみんなほんとに満足そうな顔でゴールしました。学校では炊き出し班の保護者、先生方が待っていて、みんなで豚汁をいただきました。今回のテドウ登山を終えて、改めて協力してくださった保護者、

地域住民の皆様、関係機関の皆様の存在の大きさを知ることができました。学校に協力してくださる方がいなければ、到底できない行事であることを実感しました。ご協力頂きました皆様に重ねて御礼申し上げます。ありがとうございました。今後とも船浦中学校の生徒たちのごと、よろしくお願いたします。生徒の皆さん、森本さんが言っていた「体験活動は人生の縮図である」ことをしっかりと受け止め、今後の学校生活に活かしていきましょうね!



